



いわきの子

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

岩城小学校
学校便り
第5号
R4.4.19
文責：佐藤

交通安全教室 ～いのちを守る岩城小～

18日（月）の3・4校時、由利本荘警察署三上様、岩城駐在所竹谷様、交通指導隊の高野様、松屋様をお招きして交通安全教室を行いました。

低学年は、学校前の押しボタン式信号機を使って道路を横断し、最上町方面から磐田電工までの道を安全に歩いて戻ってくる練習をしました。中学年は、玄関前に設定したコースを使って、自転車の安全な乗り方や横断歩道の渡り方、障害物の避け方などの練習をしました。高学年は、赤平町内の一般道において、乗車の際の安全確認の仕方や見通しの悪い交差点での横断の仕方、坂道での運転の仕方などを指導してもらいました。



交通安全教室が終了しましたので、子どもたちはそれぞれの学年で決められた範囲内でヘルメットをかぶって自転車乗車が可能になります。自分の技術のレベルに合わせて、安全な運転を心がけてほしいと思います。自転車は車、便利で楽しい乗り物ではありますが、調子に乗って使い方を間違えると凶器になります。子どもたちが交通事故に遭わないよう、また、加害者になることのないよう、ご家庭での指導もよろしくお願いします。

ご指導いただいたPボランティアの大滝様、工藤様、今野様、須藤様、堀井様、ご協力ありがとうございました。

児童委員会 本格的に始動

15日（金）の6校時目は、今年度初めての児童委員会でした。昨年度は5・6年生で80名でしたが、今年度は63名と一気に人数が減ってしまったため、委員会の数を2つ減らしました。運営、図書、体育・保健、放送、給食の5つで、前・後期でメンバーを交替します。

今回は委員長、副委員長などの役員や当番活動の役割を決めましたが、今後はいろんなアイデアを出して実行し、岩城小学校をよりよい学校に、より楽しい学校にしたいと思っています。今朝も澄んだ空に、運営委員が校旗を掲げてくれていました。



読み聞かせボランティア 募集中



3月の春休み中に「読み聞かせボランティア」の会を行い、活動を振り返りました。コロナの影響で12月までとなってしまいましたが、「下学年はとても反応がよく、上学年は静かに聞いてくれた。」「長いお話でも、静かに集中して聞くことができていた。」と、子どもたちの楽しみにしている様子がうかがえました。

子どももボランティアさんもマスクを着用して、読み聞かせの時間が20分間（8時から8時20分まで）と短時間であることから、今年度も5月連休明けから開始していく予定にしています。読み聞かせの設定は下学年と上学年と異なりますが、子どもたちにとっては月1回の読み聞かせとなります。

ボランティアさんは現在10名ほど登録してくださっていますが、興味・関心のある方を募集しております。都合の付くときに都合の付く方をお願いしていく形になりますので、もし“この機会に・・・”という方がいらっしゃいましたら、担当の伊藤敦子まで連絡をお願いします。（☎62-5030）

お知らせ

今日は、6年生が全国・学力学習状況調査に挑戦しました。短時間の取材が入りましたので、NHK「NEWSこまち」で放映される予定です。

